
江別市まちづくり市民アンケート調査結果

まちづくり政策 及び えべつ未来戦略成果指標
に係るアンケート調査結果概要

令和5年5月実施

江別市 企画政策部 政策推進課

目 次

I まちづくり政策指標	2
1. 政策01：自然・環境.....	2
2. 政策03：福祉・保健・医療.....	4
3. 政策04：安全・安心.....	7
4. 政策05：都市基盤.....	10
5. 政策06：子育て・教育.....	12
6. 政策07：生涯学習・文化.....	14
7. 政策08：協働.....	17
8. 政策09：計画推進.....	19
II えべつ未来戦略成果指標	22
1. 戦略1：にぎわいと活力を創出するまちづくり.....	22
2. 戦略2：安心して子どもを産み育てることができるまちづくり.....	23
3. 戦略3：子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり.....	26

○留意点

- ・ 図表における構成比は、原則、小数点第2位以下を四捨五入して表示しています。
- ・ 図表中のNは指標計算時の分母となります。指標計算式の関係上、一部表示していない図表があります。また、年齢別を一部省略している場合があります。

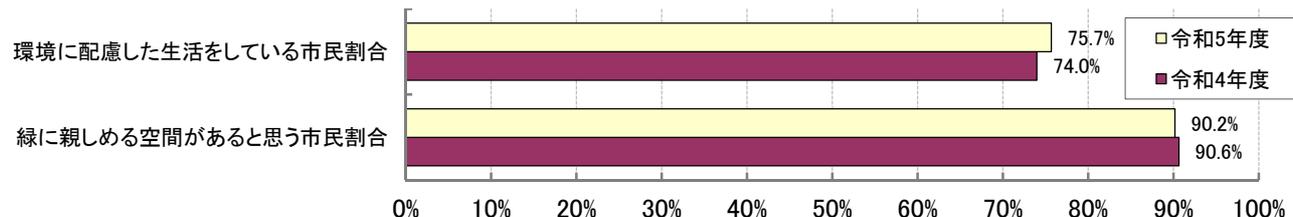
I まちづくり政策指標

1. 政策01：自然・環境

○環境に配慮した生活をしている市民割合は、昨年度よりも、1.7%高くなっています。

○緑に親しめる空間があると思う市民割合は、昨年度よりも、0.4%低くなっています。

図表 I - 1 - ① 各指標の昨年度比較

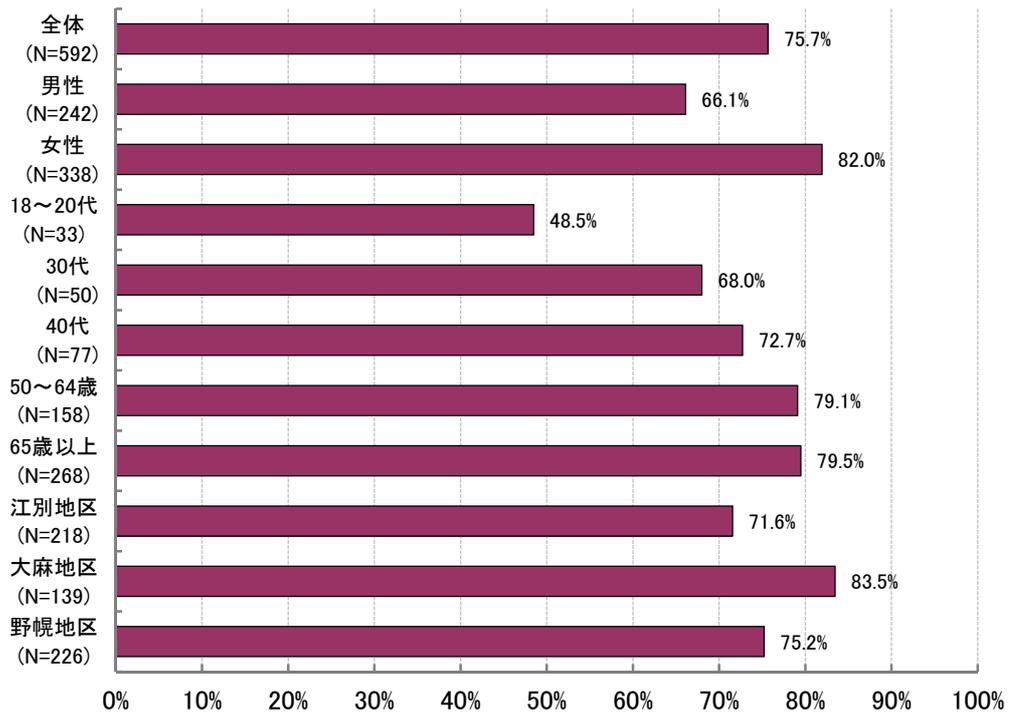


○年代別に見ると、「18歳20歳未満」及び「20代」は、環境に配慮した生活をしている市民割合が他の年代と比べ、低くなっています。

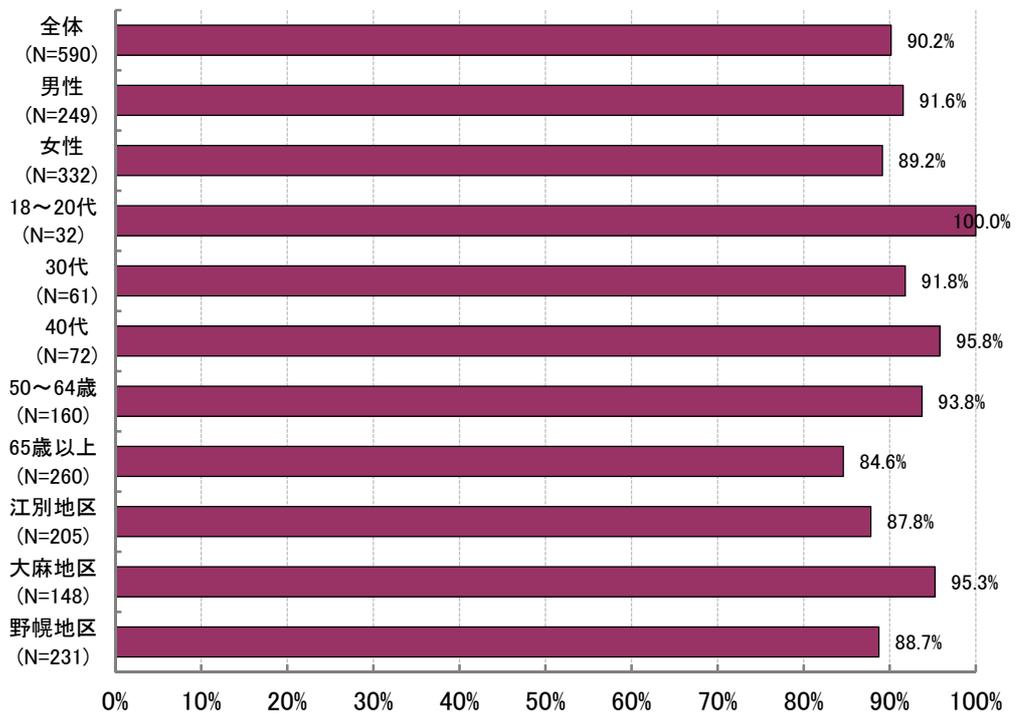
○地区別に見ると、「大麻地区」が緑に親しめる空間があると思う市民割合が他の地区よりも高くなっています。

○「男性」よりも「女性」の方が環境に配慮した生活をしている市民割合が高くなっています。

図表 I - 1 - ② 環境に配慮した生活をしている市民割合



図表 I - 1 - ③ 緑に親しめる空間があると思う市民割合



2. 政策03：福祉・保健・医療

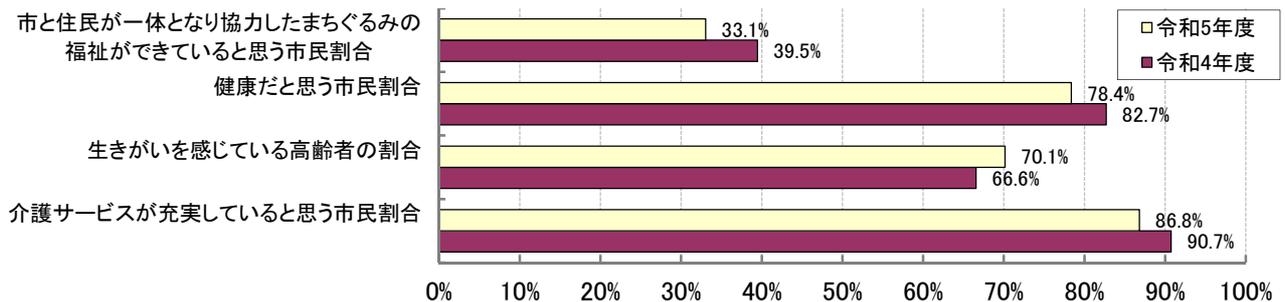
○市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思う市民割合は、昨年度よりも、6.4%低くなっています。

○健康だと思う市民割合は、昨年度よりも、4.3%低くなっています。

○生きがいを感じている高齢者の割合は、昨年度よりも、3.5%高くなっています。

○介護サービスが充実していると思う市民割合は、昨年度よりも、3.9%低くなっています。

図表 I - 2 - ① 各指標の昨年度比較



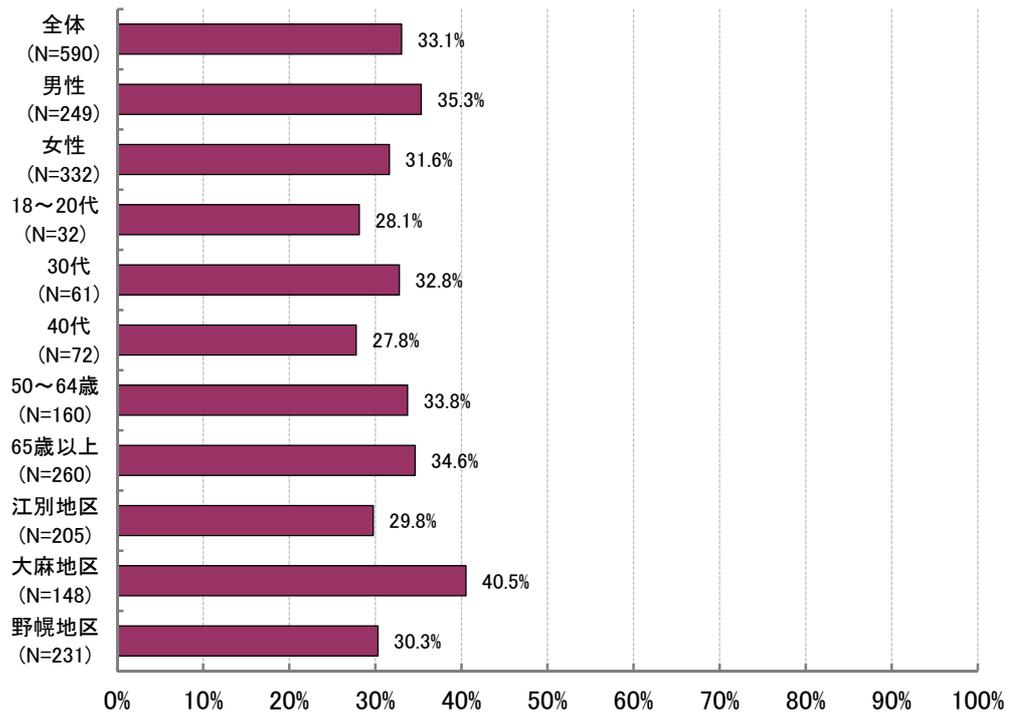
○年代別に見ると、「30代」は、市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思う市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。

○地区別に見ると、「大麻地区」は、介護サービスが充実していると思う市民割合が他の地区よりも高くなっています。

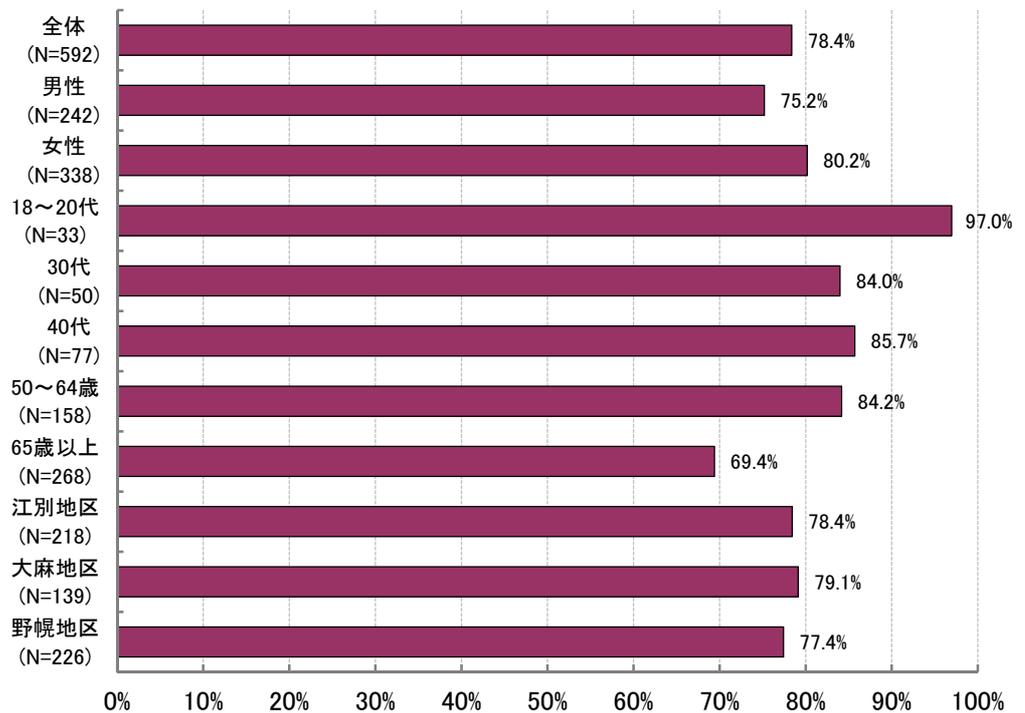
○「男性」よりも「女性」の方が生きがいを感じている高齢者の割合が高くなっています。

○健康だと思う市民割合は、「65歳以上」が全体と比べ、9.0%低くなっています。

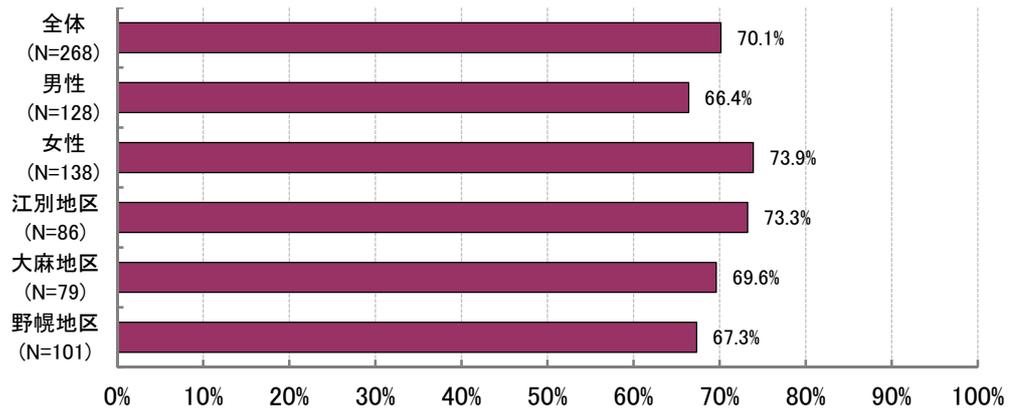
図表 I - 2 - ② 市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉ができていると思う市民割合



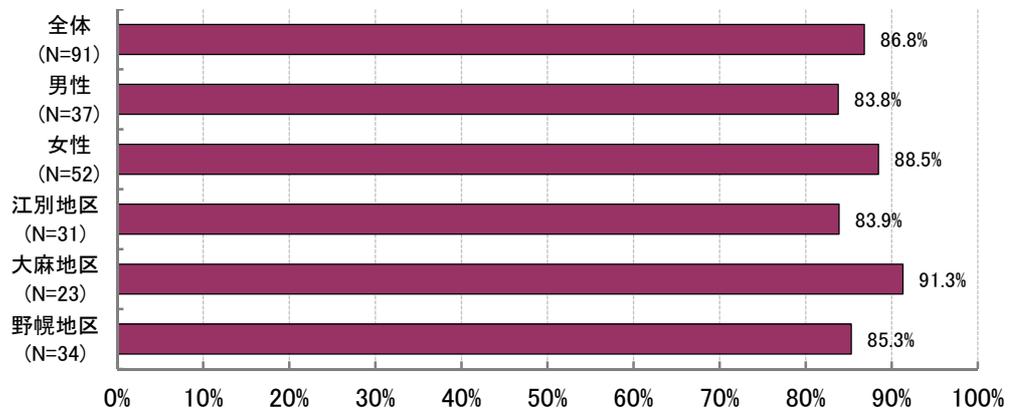
図表 I - 2 - ③ 健康だと思う市民割合



図表 I - 2 - ④ 生きがいを感じている高齢者の割合



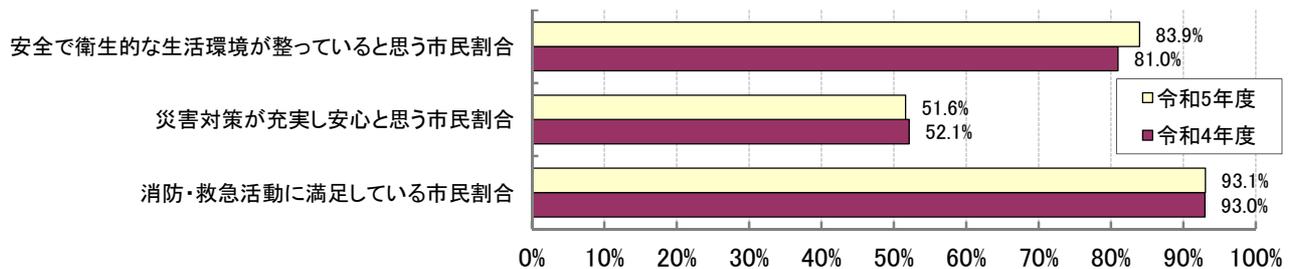
図表 I - 2 - ⑤ 介護サービスが充実していると思う市民割合



3. 政策04：安全・安心

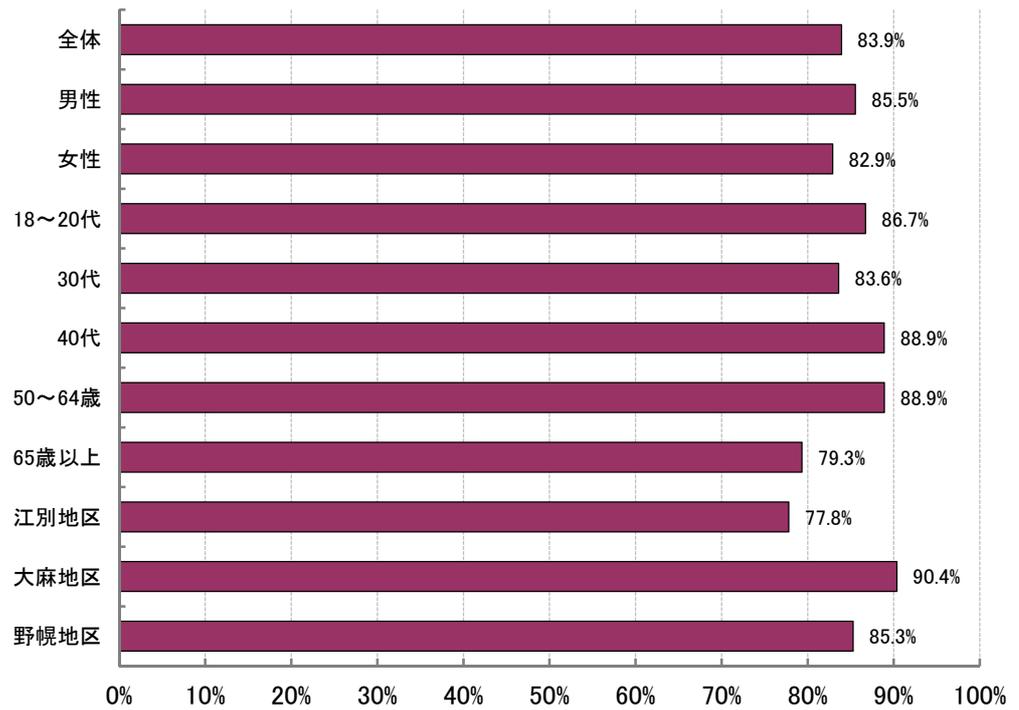
- 安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合は、昨年度よりも、2.9%高くなっています。
- 災害対策が充実し安心と思う市民割合は、昨年度よりも、0.5%低くなっています。
- 消防・救急活動に満足している市民割合は、昨年度とほぼ同じ割合を推移しています。

図表 I - 3 - ① 各指標の昨年度比較

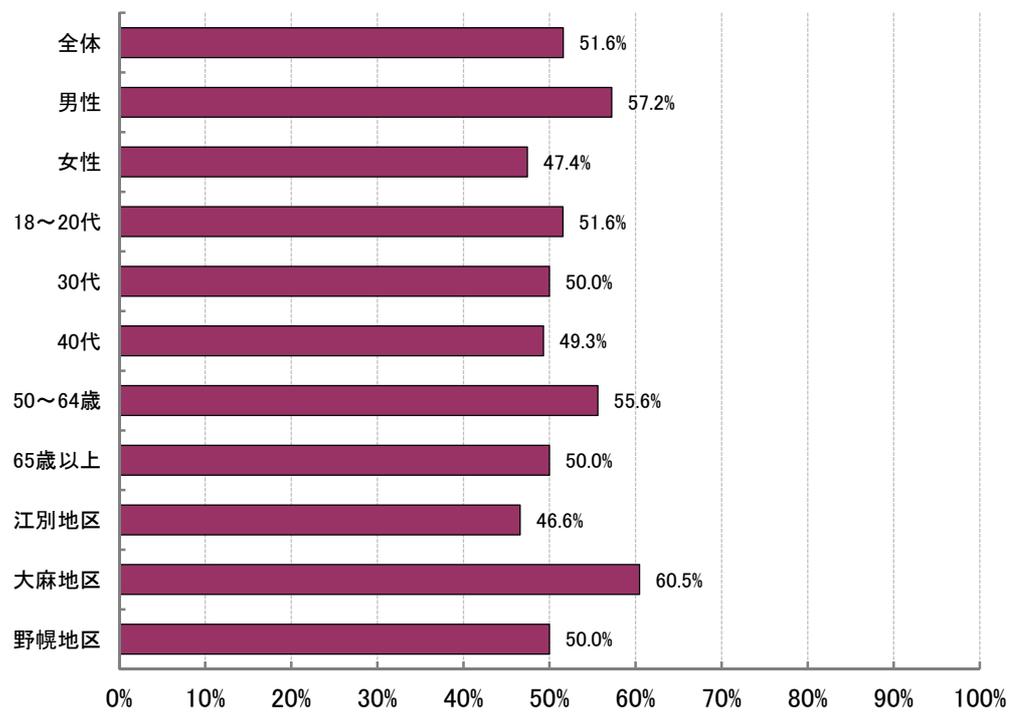


- 年代別に見ると、「65歳以上」は、消防・救急活動に満足している市民割合が他の年代と比べ、低くなっています。
- 地区別に見ると、「大麻地区」は、安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合が他の地区よりも高くなっています。
- 「男性」の方が「女性」よりも、災害対策が充実し安心と思う市民割合が高くなっています。

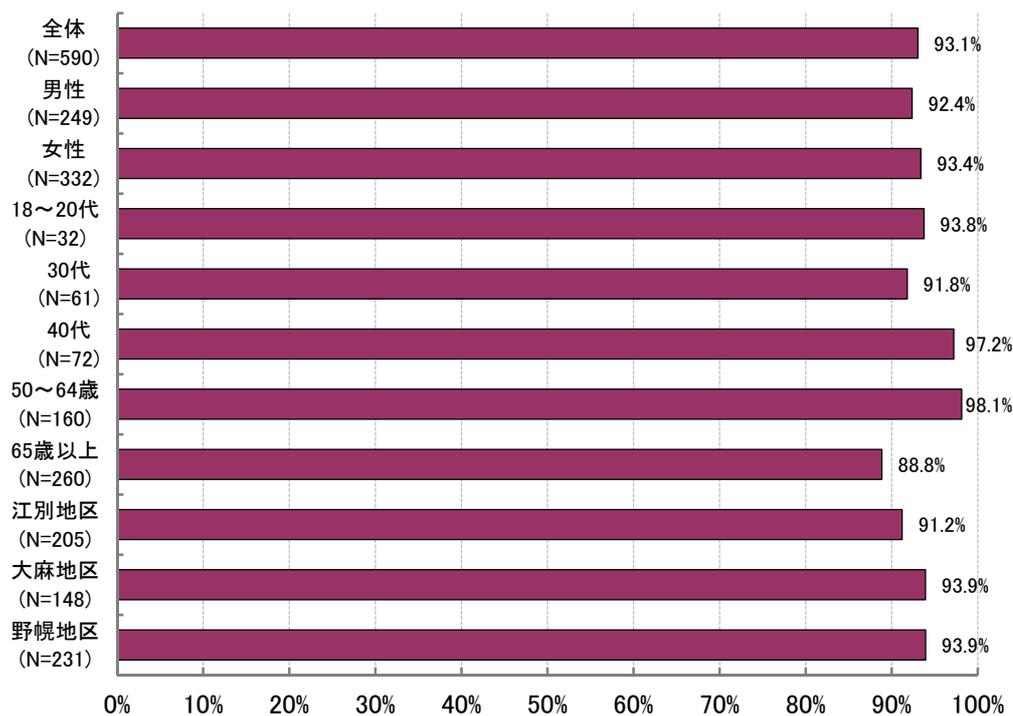
図表 I - 3 - ② 安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合



図表 I - 3 - ③ 災害対策が充実し安心と思う市民割合



図表 I - 3 - ④ 消防・救急活動に満足している市民割合

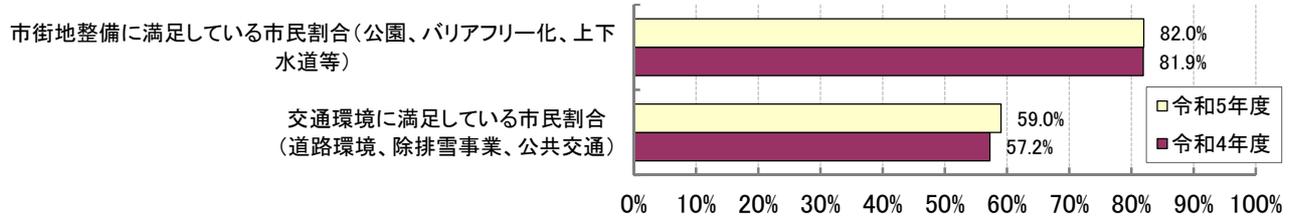


4. 政策05：都市基盤

○市街地整備に満足している市民割合は、昨年度とほぼ同じ割合を推移しています。

○交通環境に満足している市民割合は、昨年度よりも、1.8%高くなっています。

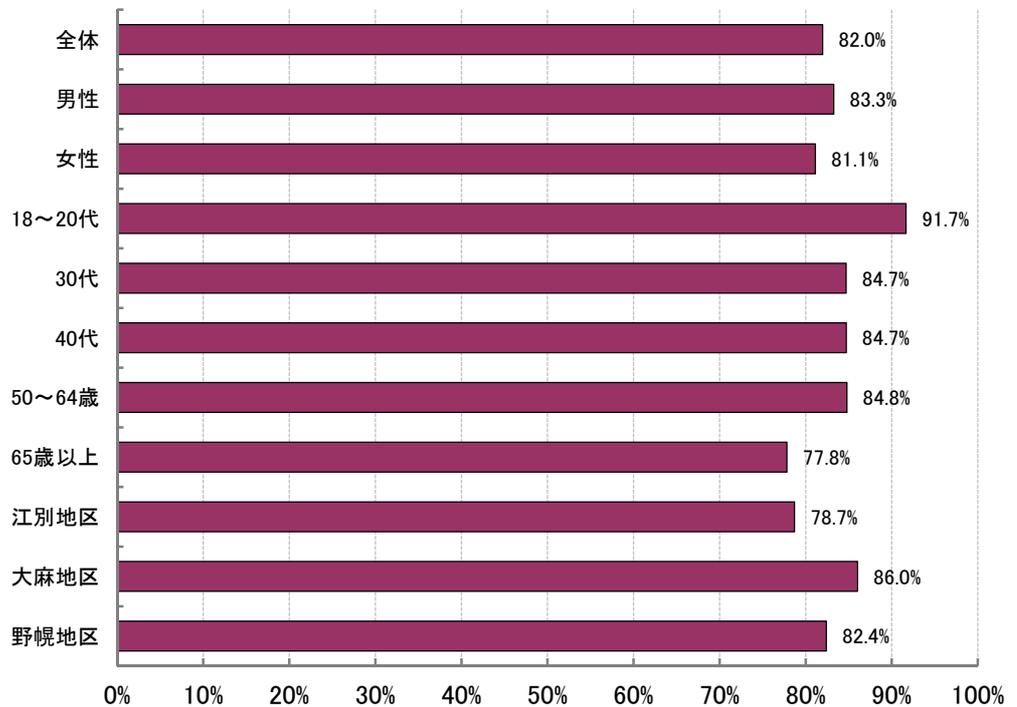
図表 I - 4 - ① 各指標の昨年度比較



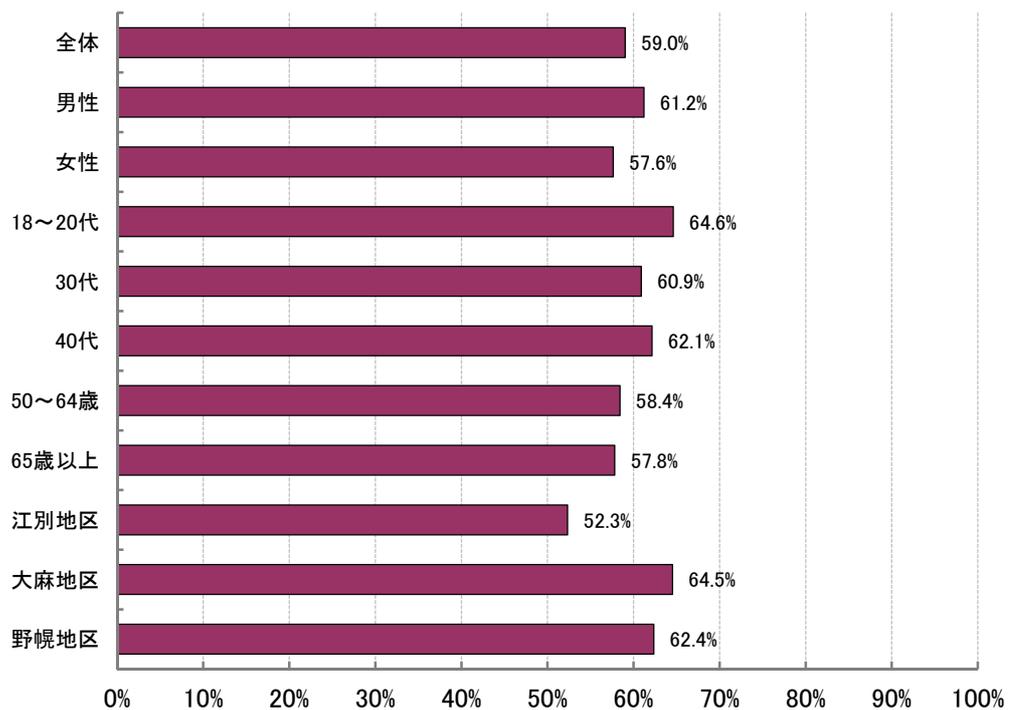
○地区別に見ると、「大麻地区」は、市街地整備に満足している市民割合が他の地区よりも高くなっています。

○交通環境に満足している市民割合は、「江別地区」が一番低く、全体よりも6.7%低くなっています。

図表 I - 4 - ② 市街地整備に満足している市民割合（公園、バリアフリー化、上下水道等）



図表 I - 4 - ③ 交通環境に満足している市民割合（道路環境、除排雪事業、公共交通）

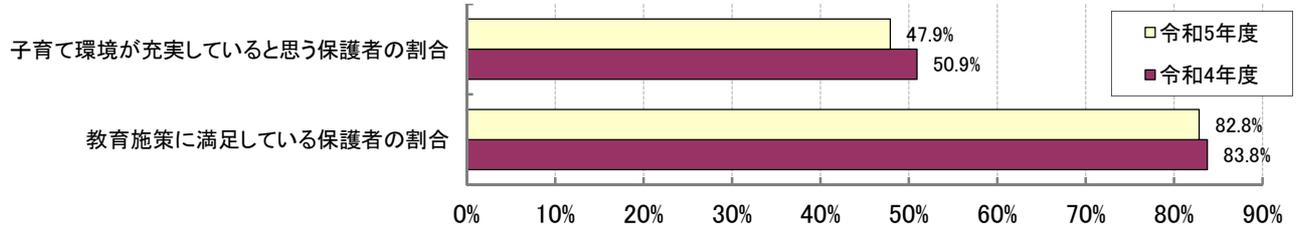


5. 政策06：子育て・教育

○子育て環境が充実していると思う保護者の割合は、昨年度よりも、3.0%低くなっています。

○教育施策に満足している保護者の割合は、昨年度よりも、1.0%低くなっています。

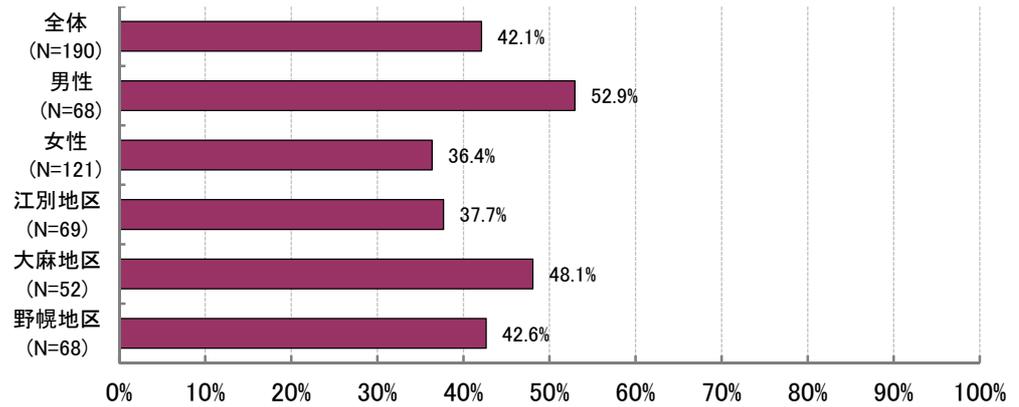
図表 I - 5 - ① 各指標の昨年度比較



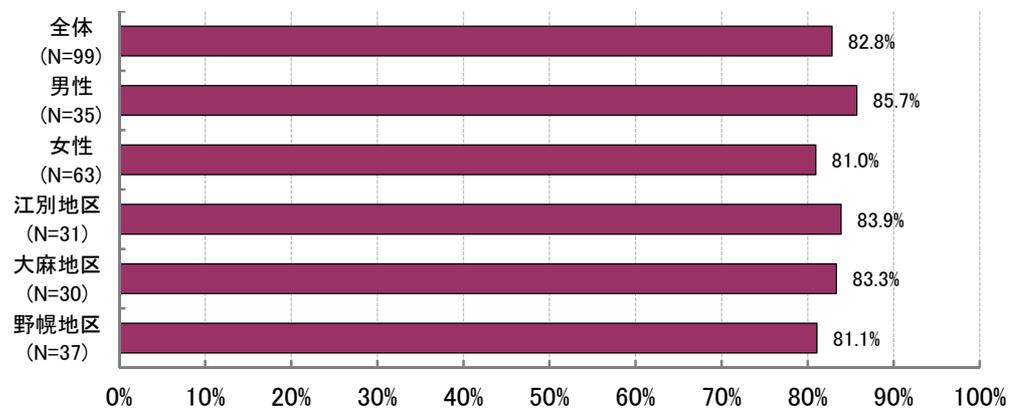
○子育て環境が充実していると思う保護者の割合は、年齢別で見ると男性が高く、地区別で見ると、大麻地区が他の地区よりも高くなっています。

○教育施策に満足している保護者の割合は、「女性」が、「男性」よりも低くなっています。

子育て環境が充実していると思う保護者の割合



教育施策に満足している保護者の割合



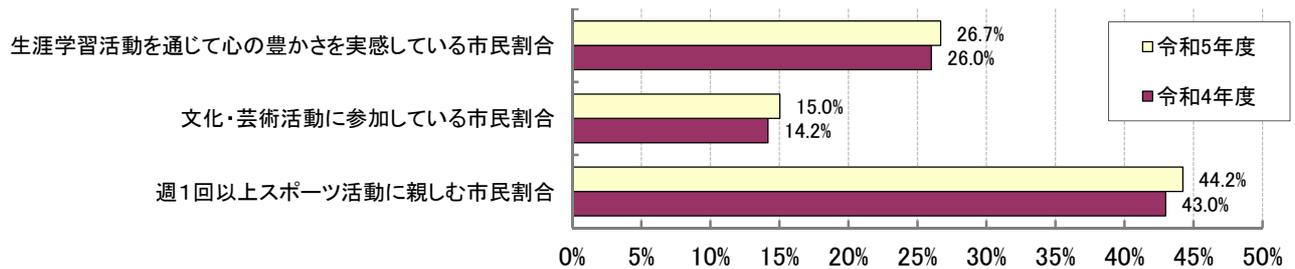
6. 政策07：生涯学習・文化

○生涯学習活動を通じて心の豊かさを実感している市民割合は、昨年度よりも、0.7%高くなっています。

○文化・芸術活動に参加している市民割合は、昨年度よりも、0.8%高くなっています。

○週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合は、昨年度よりも、1.2%高くなっています。

図表 I - 6 - ① 各指標の昨年度比較

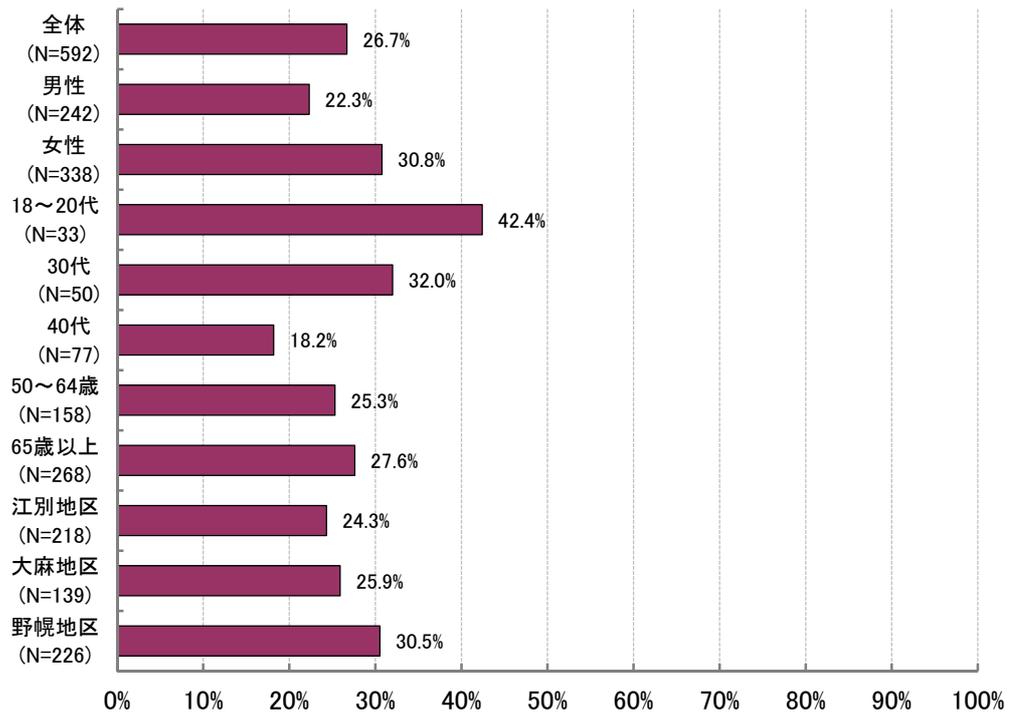


○年代別に見ると、「65歳以上」は、週1回以上スポーツ活動に親しむ市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。

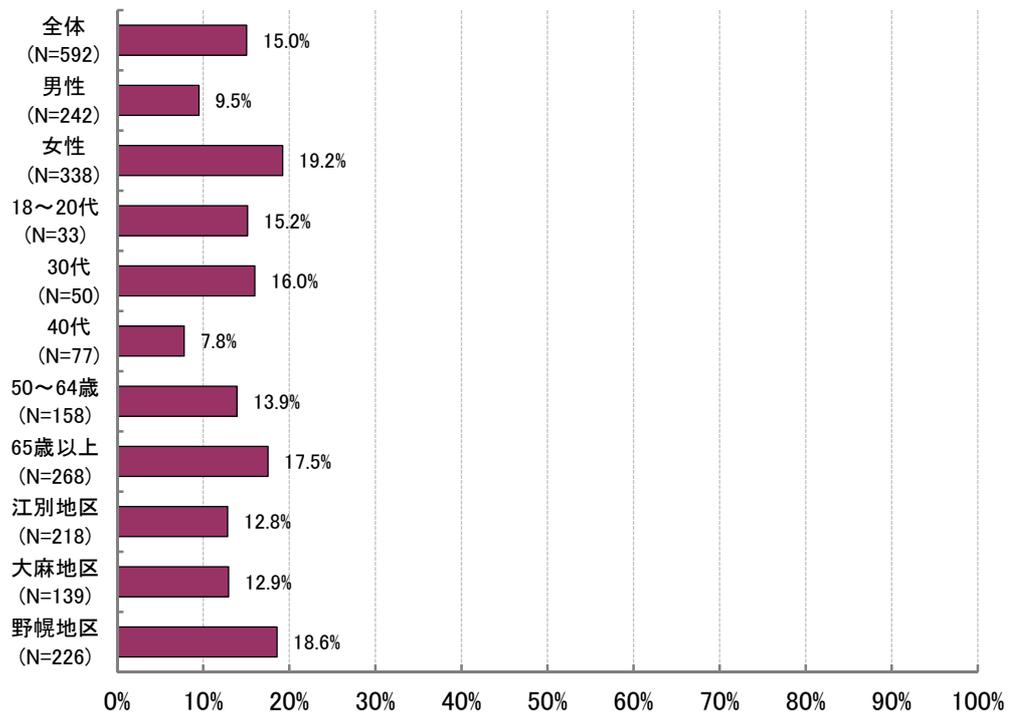
○地区別に見ると、「野幌地区」が文化・芸術活動に参加している市民割合が他の地区よりも高くなっています。

○「男性」よりも「女性」の方が生涯学習活動を通じて心の豊かさを実感している市民割合が高くなっています。

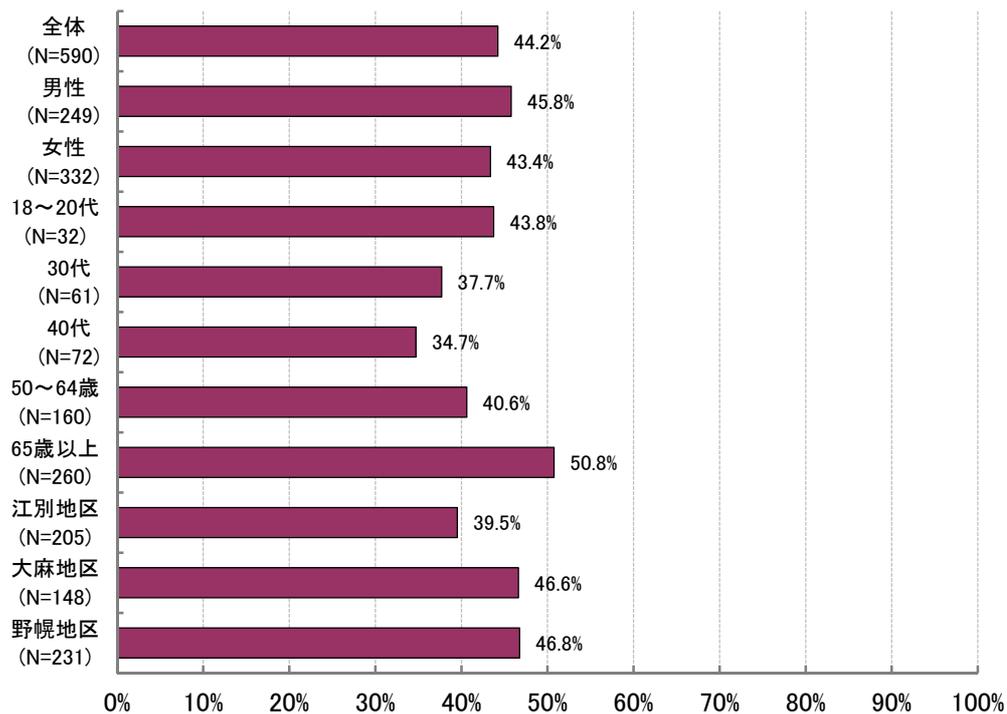
図表 I - 6 - ② 生涯学習活動を通じて心の豊かさを実感している市民割合



図表 I - 6 - ③ 文化・芸術活動に参加している市民割合



図表 I - 6 - ④ 週 1 回以上スポーツ活動に親しむ市民割合

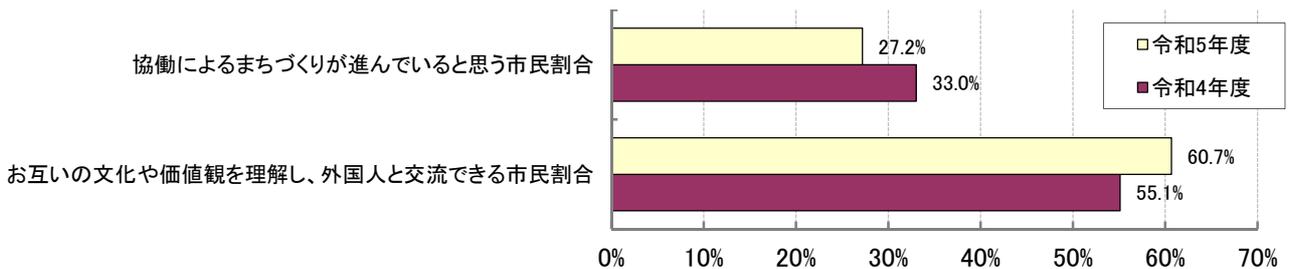


7. 政策08：協働

○協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合は、昨年度よりも、5.8%低くなっています。

○お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合は、昨年度よりも、5.6%高くなっています。

図表 I - 7 - ① 各指標の昨年度比較

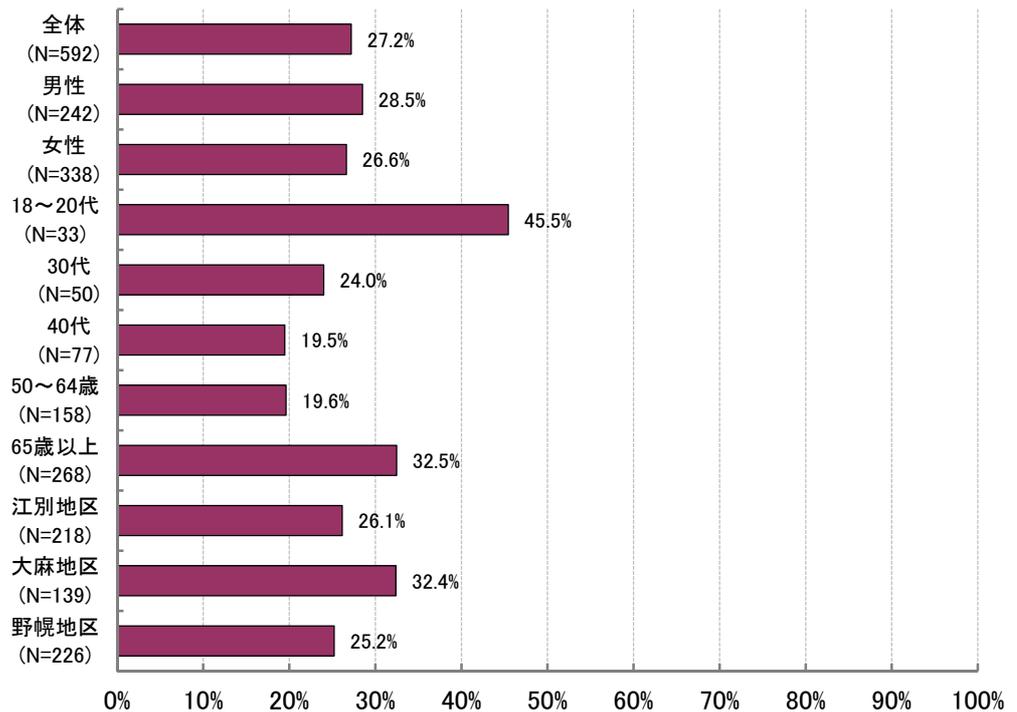


○年代別に見ると、「20代」以下の年代は、協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。

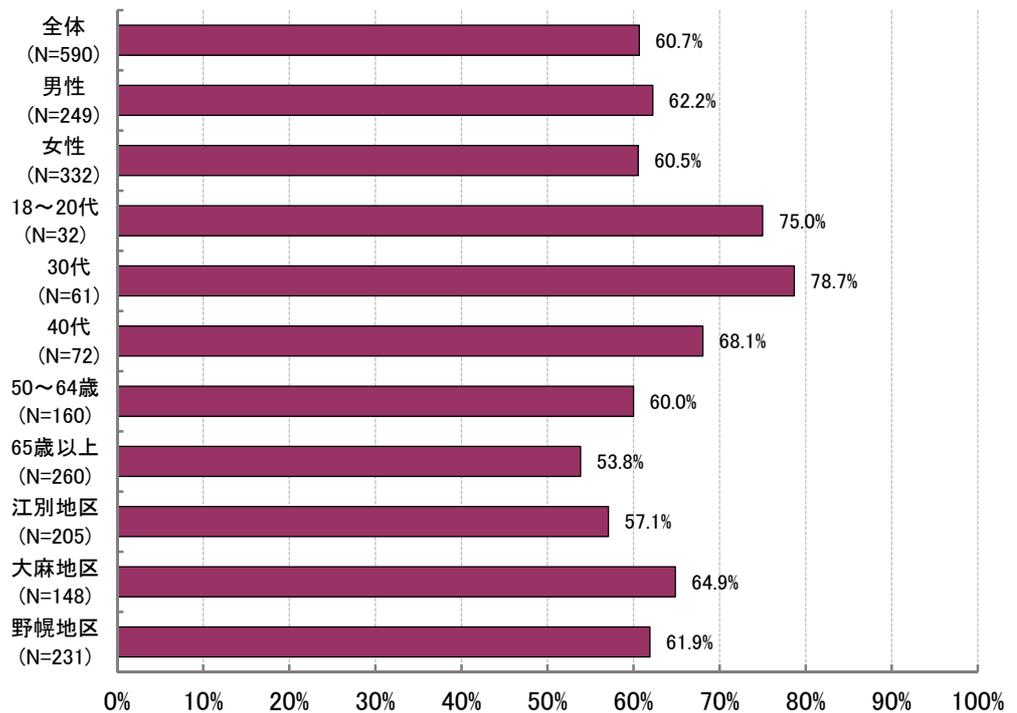
○地区別に見ると、「大麻地区」が協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。

○お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合は、「30代」以下の年代の割合が高くなっています。

図表 I - 7 - ② 協働によるまちづくりが進んでいると思う市民割合



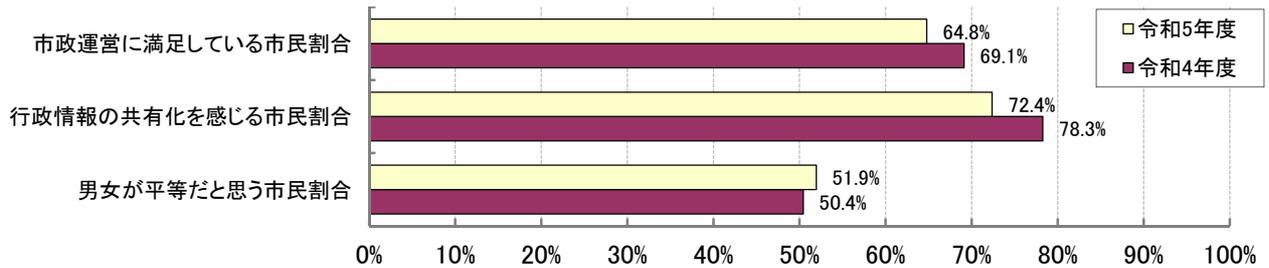
図表 I - 7 - ③ お互いの文化や価値観を理解し、外国人と交流できる市民割合



8. 政策09：計画推進

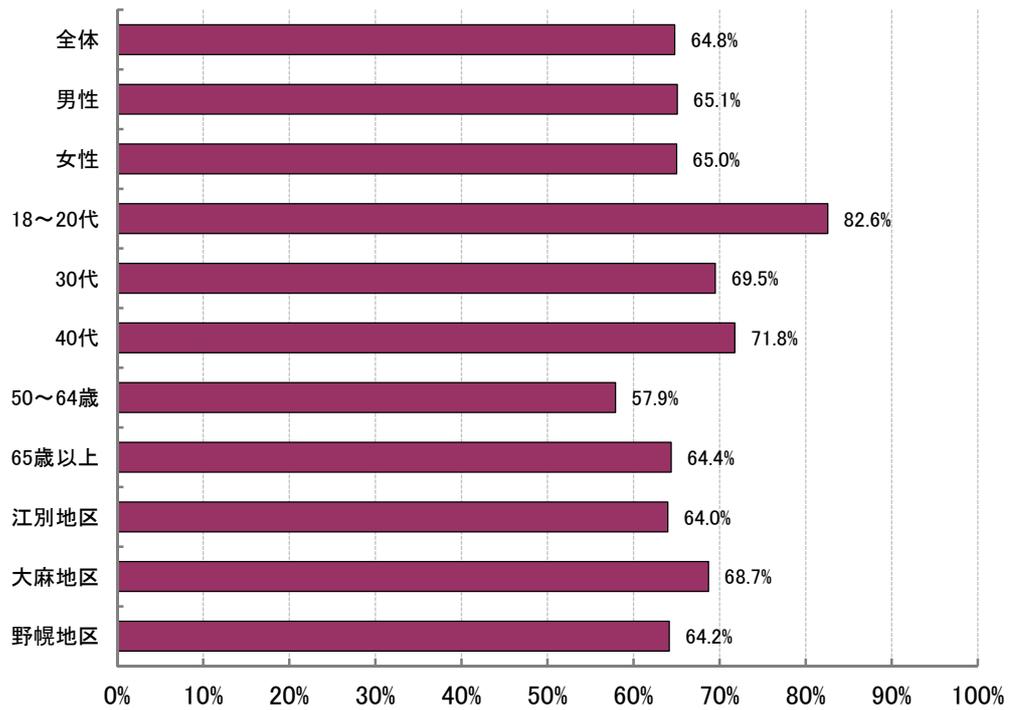
- 市政運営に満足している市民割合は、昨年度よりも、4.3%低くなっています。
- 行政情報の共有化を感じる市民割合は、昨年度よりも、5.9%低くなっています。
- 男女が平等だと思う市民割合は、昨年度よりも、1.5%高くなっています。

図表 I - 8 - ① 各指標の昨年度比較

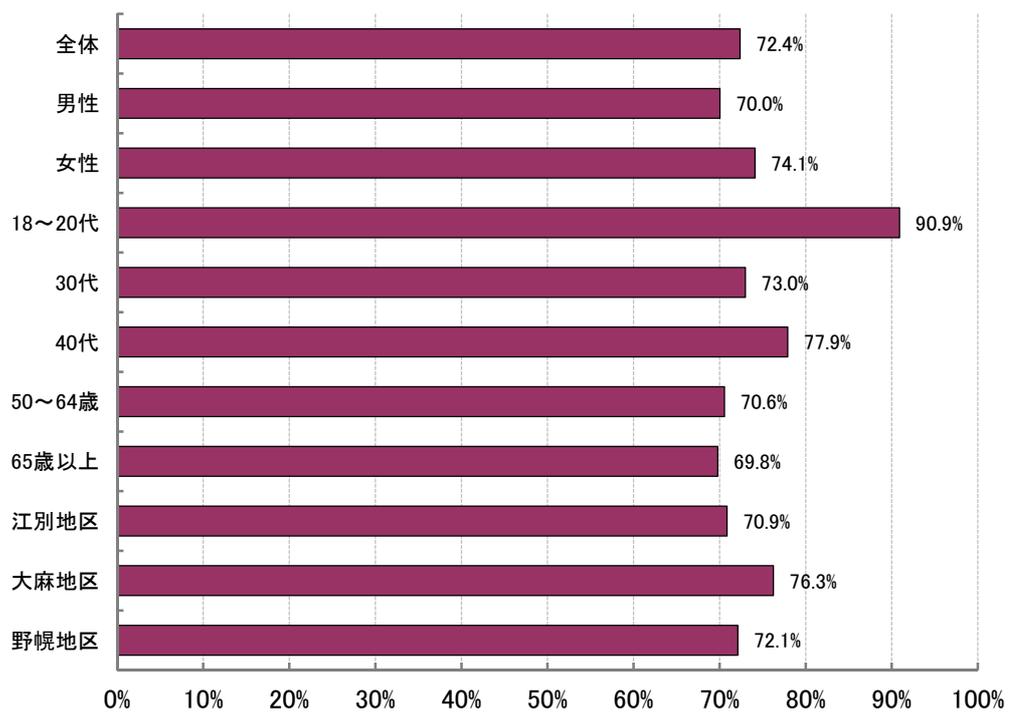


- 年代別に見ると、「50代」は、市政運営に満足している市民割合が他の年代と比べ、低くなっています。
- 地区別に見ると、「大麻地区」が行政情報の共有化を感じる市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。
- 男女が平等だと思う市民割合は「女性」が低く、全体よりも5.4%低くなっています。

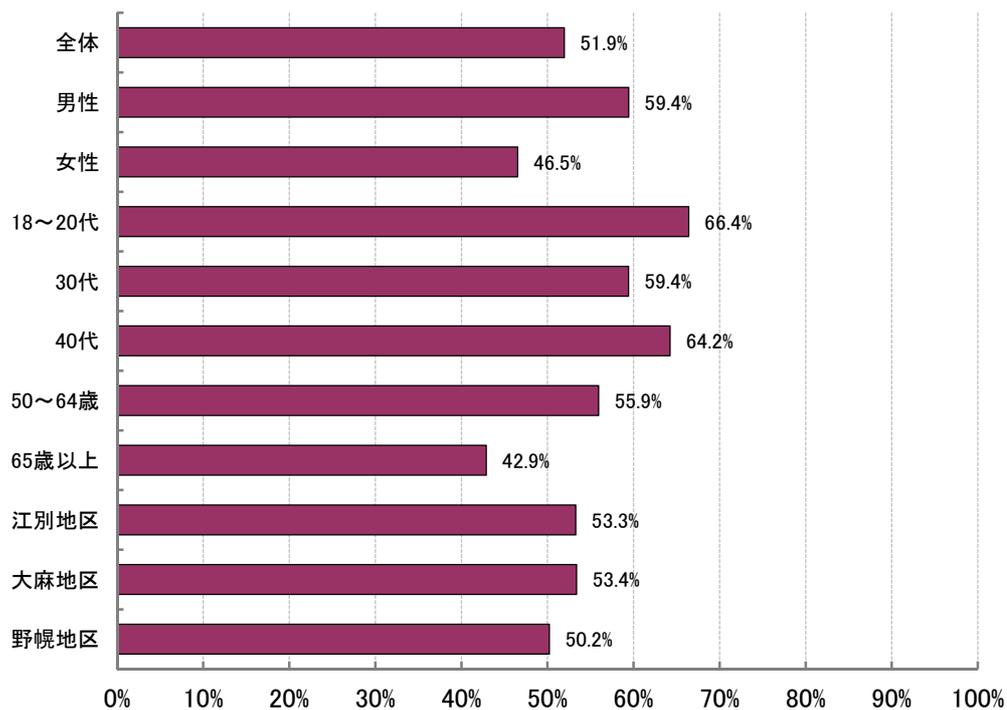
図表 I - 8 - ② 市政運営に満足している市民割合



図表 I - 8 - ③ 行政情報の共有化を感じる市民割合



図表 I - 8 - ④ 男女が平等だと思う市民割合

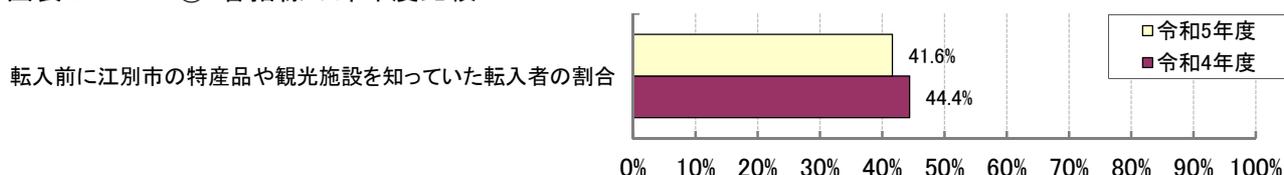


Ⅱ えべつ未来戦略成果指標

1. 戦略1：にぎわいと活力を創出するまちづくり

○転入前に江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合は、昨年度よりも、2.8%低くなっています。

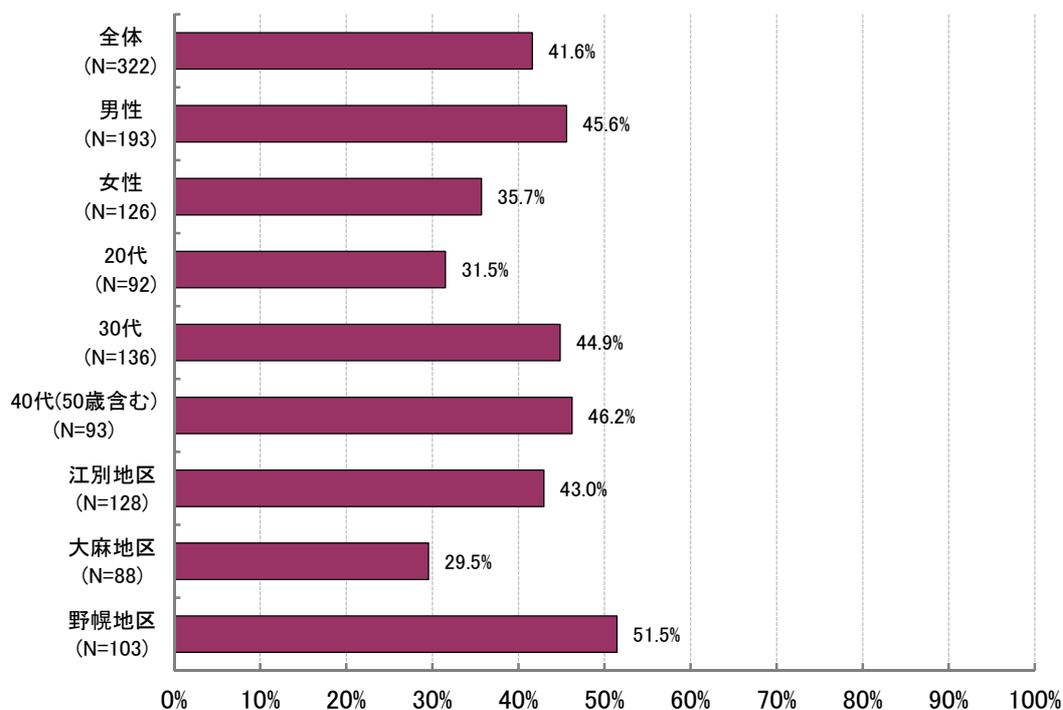
図表Ⅱ－1－① 各指標の昨年度比較



○年代別に見ると、「20代」は、江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合が他の年代と比べ、低くなっています。

○地区別に見ると、「野幌地区」が江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合が他の地区と比べ、高くなっています。

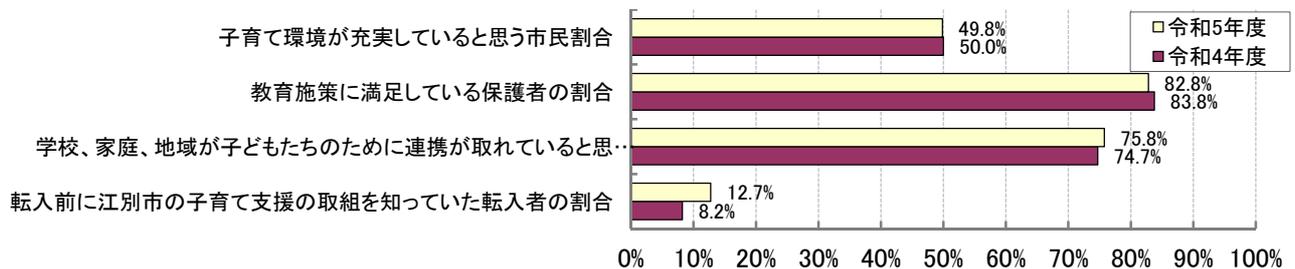
図表Ⅱ－1－② 転入前に江別市の特産品や観光施設を知っていた転入者の割合



2. 戦略2：安心して子どもを産み育てることができるまちづくり

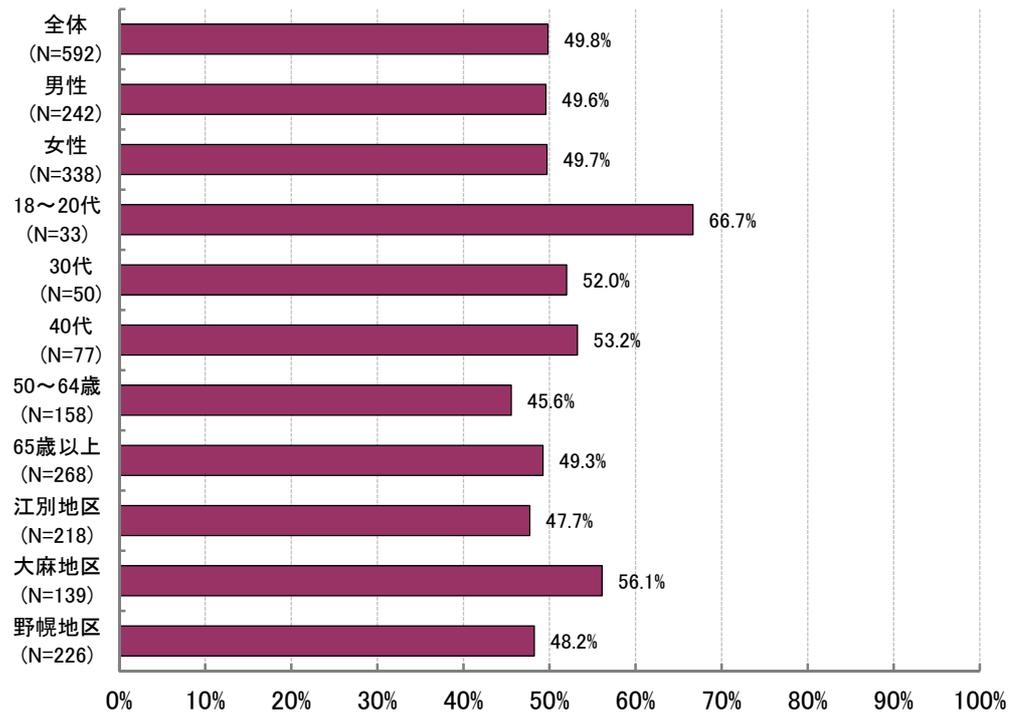
- 子育て環境が充実していると思う市民割合は、昨年度とほぼ同じ割合を推移しています。
- 教育施策に満足している保護者の割合は、昨年度よりも、1.0%低くなっています。
- 学校、家庭、地域が子どもたちのために連携が取れていると思う市民割合は、昨年度よりも、1.1%高くなっています。
- 転入前に江別市の子育て支援の取組を知っていた転入者の割合は、昨年度よりも、4.5%高くなっています。

図表Ⅱ－2－① 各指標の昨年度比較

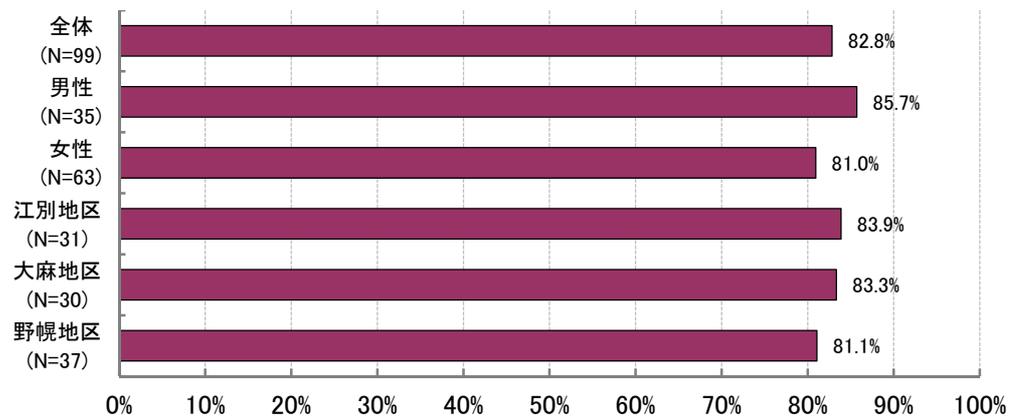


- 年代別に見ると、「20代」以下は、子育て環境が充実していると思う市民割合が他の年代と比べ、高くなっています。
- 地区別に見ると、「大麻地区」が転入前に江別市の子育て支援の取組を知っていた転入者の割合が他の地区と比べ、高くなっています。
- 学校、家庭、地域が子どもたちのために連携が取れていると思う市民割合は、「女性」が「男性」よりも低くなっています。
- 教育施策に満足している保護者の割合は、「男性」が「女性」方よりも高くなっています。

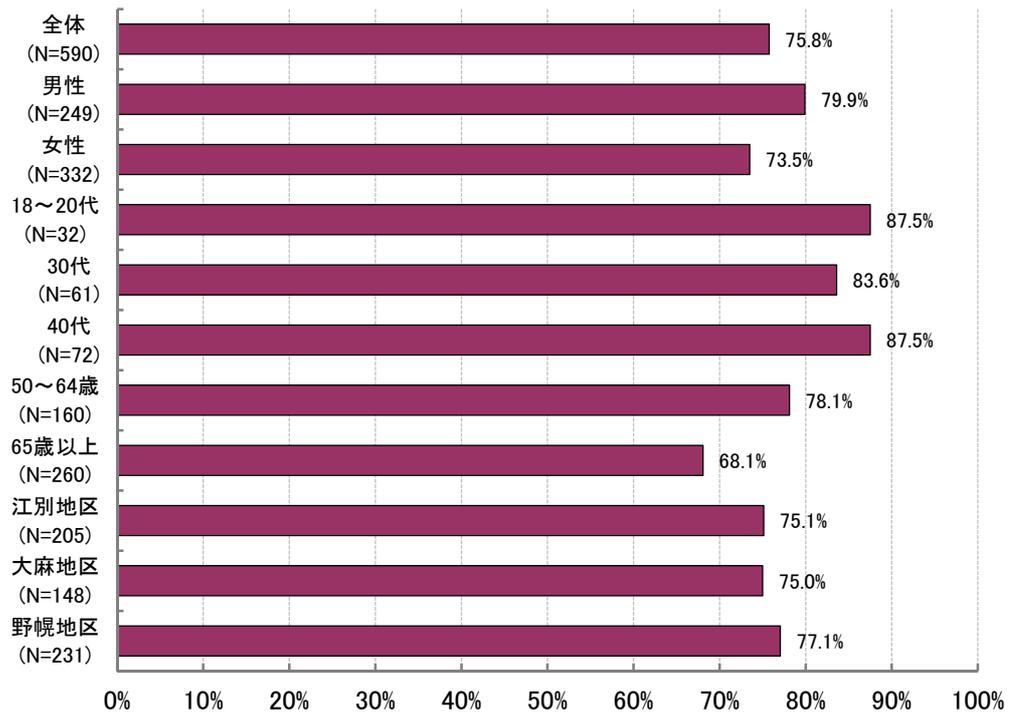
図表Ⅱ－２－② 子育て環境が充実していると思う市民割合



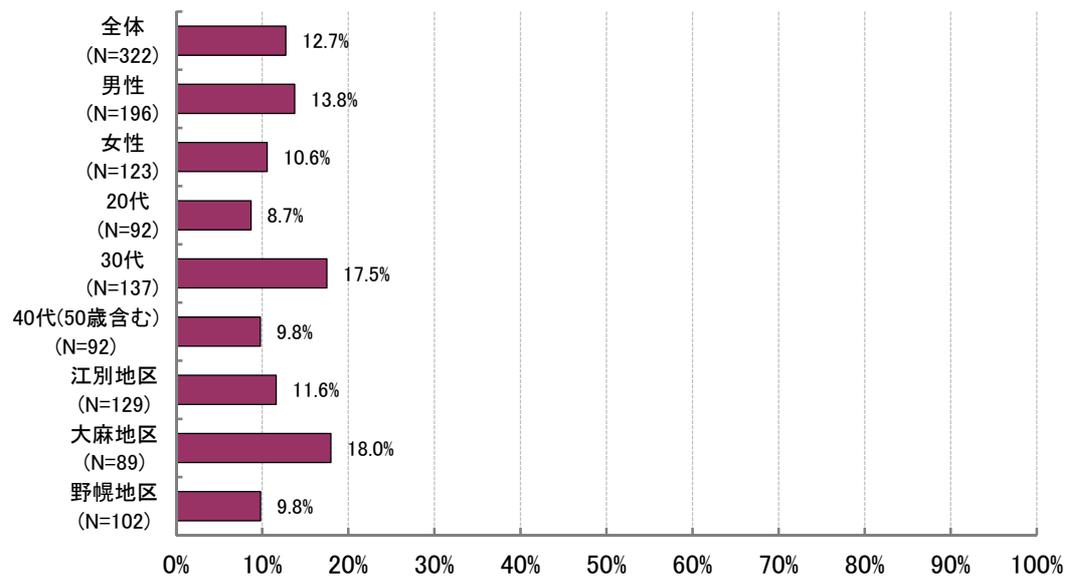
図表Ⅱ－２－③ 教育施策に満足している保護者の割合



図表Ⅱ－２－④ 学校、家庭、地域が子どもたちのために連携が取れていると思う市民割合



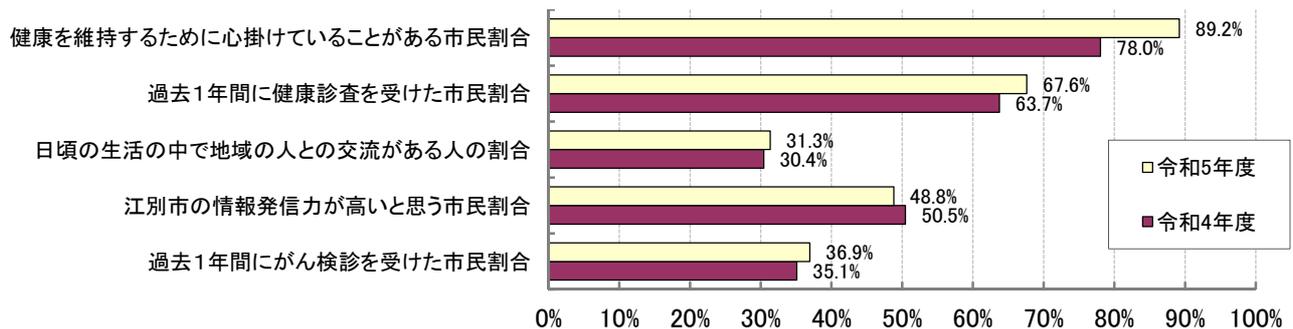
図表Ⅱ－２－⑤ 転入前に江別市の子育て支援の取組を知っていた転入者の割合



3. 戦略3：子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり

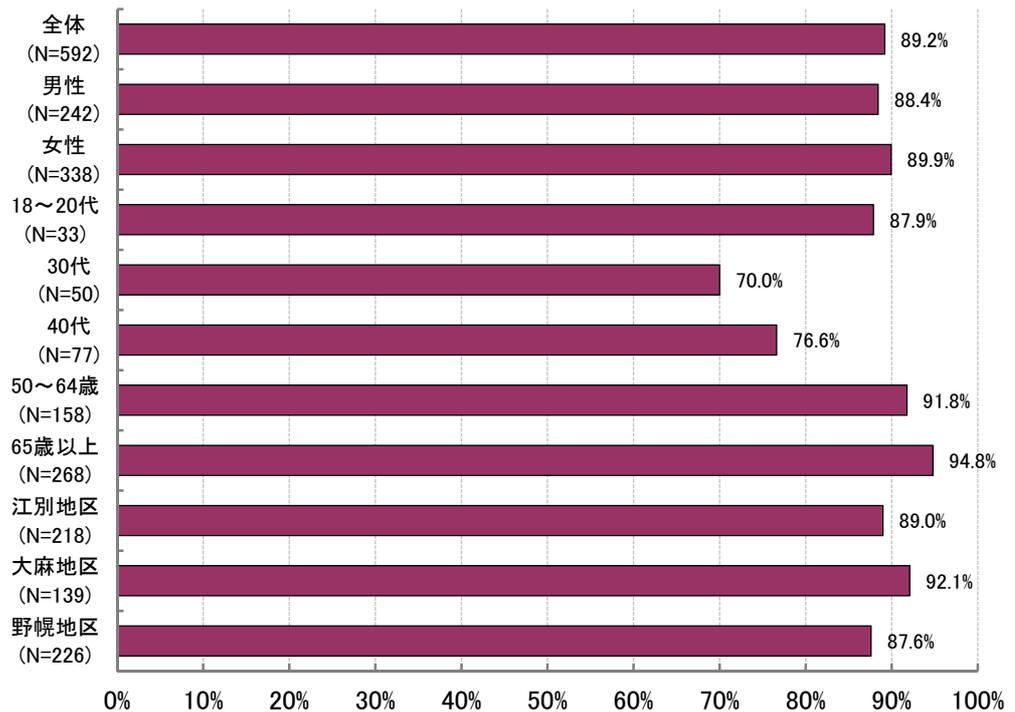
- 健康を維持するために心掛けていることがある市民割合は、昨年度よりも、11.2%高くなっています。
- 過去1年間に健康診査を受けた市民割合は、昨年度よりも、3.9%高くなっています。
- 日頃の生活の中で地域の人との交流がある人の割合は、昨年度よりも、0.9%高くなっています。
- 江別市の情報発信力が高いと思う市民割合は、昨年度よりも、1.7%低くなっています。
- 過去1年間にがん検診を受けた市民割合は、昨年度よりも、1.8%高くなっています。

図表Ⅱ－3－① 各指標の昨年度比較

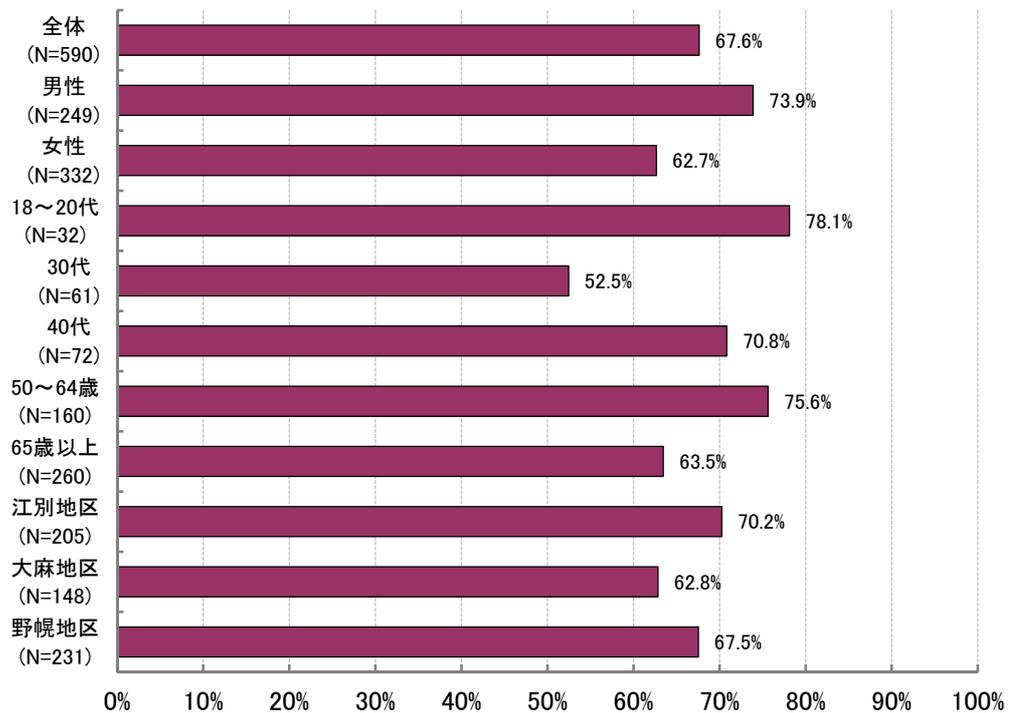


- 年代別に見ると、「30代」は、健康を維持するために心掛けていることがある市民割合が低く、全体より19.2%低くなっています。
- 地区別に見ると、「江別地区」が日頃の生活の中で地域の人との交流がある人の割合が、他の地区と比べ、低くなっています。
- 「男性」が「女性」よりも過去1年間に健康診査を受けた市民割合が高くなっています。
- 江別市の情報発信力が高いと思う市民割合は20代以下が高く、全体よりも11.8%高くなっています。
- 過去1年間にがん検診を受けた市民割合は、「女性」が「男性」よりも高くなっています。

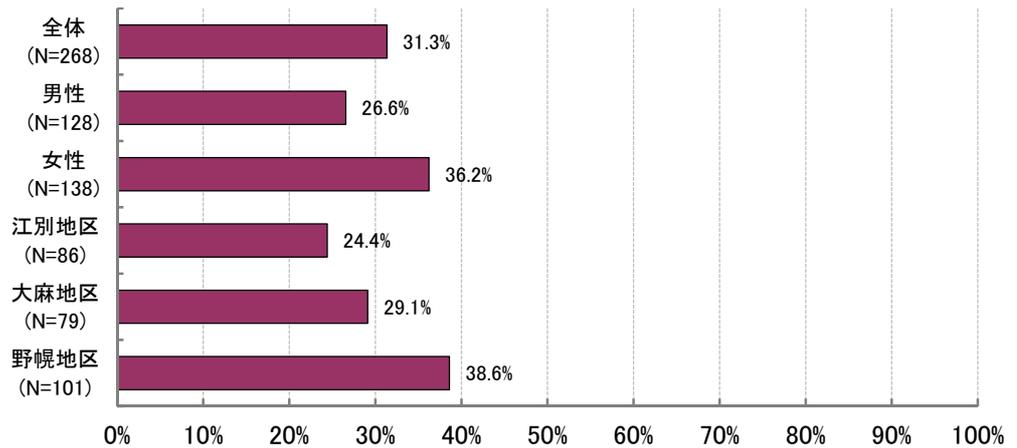
図表Ⅱ－３－② 健康を維持するために心掛けていることがある市民割合



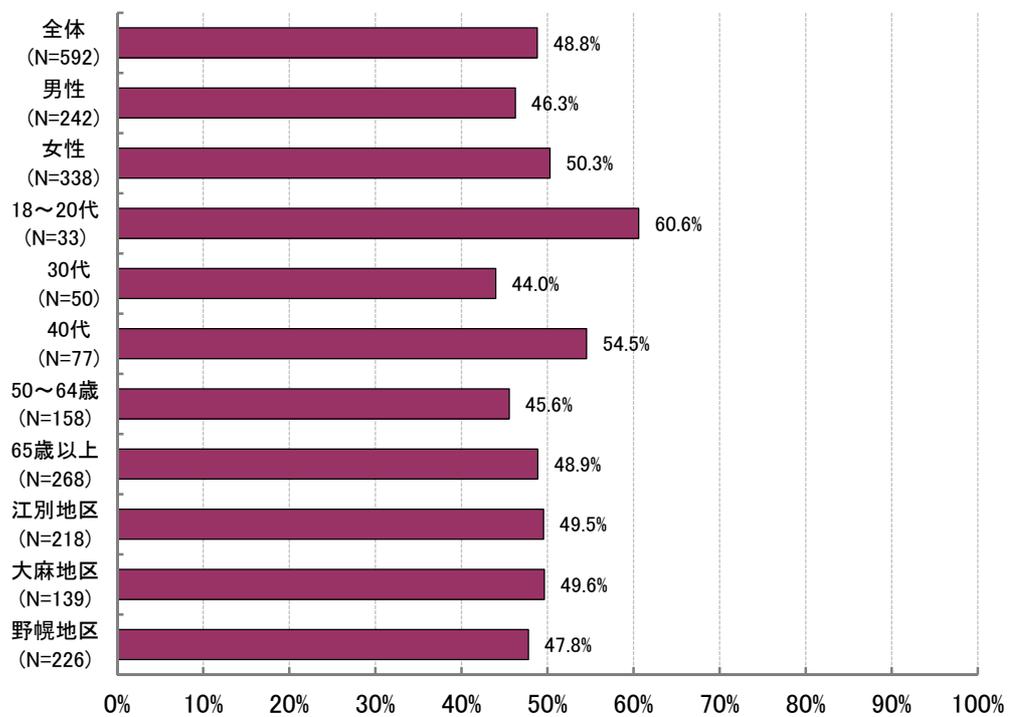
図表Ⅱ－３－③ 過去1年間に健康診査を受けた市民割合



図表Ⅱ－３－④ 日頃の生活の中で地域の人との交流がある人の割合



図表Ⅱ－３－⑤ 江別市の情報発信力が高いと思う市民割合



図表Ⅱ－３－⑥ 過去１年間にがん検診を受けた市民割合

